

建設 中国



世界遺産「厳島神社」/広島県廿日市市

写真提供:広島県

- ごあいさつP1-2
- 一般社団法人 日本建設業連合会 中国支部の活動紹介P3-16
- 女性技術者が現場を変える!(工事現場で活躍 けんせつ小町) P17-24
- 現場に行ってきました! Vol.5 庄原ダムP25-28
- 市民現場見学会レポートP29-31
- 平成27年度選奨土木遺産P32
- 第56回BCS賞受賞作品紹介P33-34



工事名称:庄原ダム 河川総合開発事業 ダム本体工事(公共) / 広島県庄原市川西町上川西
発注者:広島県 施工会社:大林・東洋・伏光庄原ダム特定建設工事共同企業体

建設業で活躍する女性の 愛称・ロゴマーク

ヘルメットをオレンジ系の花びらに見立て、建設業で明るく生き活きと活躍する女性を表現しています。5枚の花びらは、建設業の重要なファクターであるQ(品質)、C(費用)、D(工期)、S(安全)、E(環境)に因んでいます。

けんせつ小町の愛称ならびにロゴマークは日建連の登録商標です。



愛称(平成26年10月決定)

けんせつ小町

ロゴマーク(平成27年1月作成)



一般社団法人
日本建設業連合会ホームページ
<http://www.nikkenren.com/>

一般社団法人 日本建設業連合会(日建連)は、全国的に総合建設業を営む企業及びそれらを構成員とする建設業者団体が連合し、建設業に係る諸制度をはじめ建設産業における内外にわたる基本的な諸課題の解決等に取り組んでいます。

一般社団法人 日本建設業連合会 中国支部会員名簿

(五十音順 平成28年3月1日現在)

アイサワ工業(株)広島支店	広 成 建 設 (株)	鉄 建 建 設 (株) 広島支店	(株) フ ジ タ 広 島 支 店
青木あすなる建設(株)中四国支店	(株) 鴻 池 組 広 島 支 店	東 亜 建 設 工 業 (株) 中国支店	(株) 不 動 テ ト ラ 中国支店
あおみ建設(株)中国支店	五 洋 建 設 (株) 中国支店	東 急 建 設 (株) 広島支店	(株) 本 間 組 中国支店
(株) 安 藤 ・ 間 広 島 支 店	佐 藤 工 業 (株) 中国支店	東 洋 建 設 (株) 中国支店	前 田 建 設 工 業 (株) 中国支店
岩田地崎建設(株)広島支店	清 水 建 設 (株) 広島支店	戸 田 建 設 (株) 広島支店	松 尾 建 設 (株) 広島支店
梅 林 建 設 (株) 中国支店	シ ョ ー ボ ン ド 建 設 (株) 中国支店	飛 島 建 設 (株) 中国支店	三 井 住 友 建 設 (株) 広島支店
(株) 大 林 組 広 島 支 店	(株) 銭 高 組 広 島 支 店	西 松 建 設 (株) 中国支店	み ら い 建 設 工 業 (株) 中国支店
(株) 大 本 組 広 島 支 店	大 成 建 設 (株) 中国支店	日 特 建 設 (株) 広島支店	村 本 建 設 (株) 中国支店
(株) 奥 村 組 広 島 支 店	大 成 ロ テ ッ ク (株) 中 四 国 支 社	日 本 国 土 開 発 (株) 中国営業所	(株) 森 本 組 広 島 支 店
オリエンタル白石(株)広島営業支店	大 日 本 土 木 (株) 中 四 国 支 店	日 本 道 路 (株) 中国支店	(株) 吉 田 組 中国支店
鹿島建設(株)中国支店	大 豊 建 設 (株) 広島支店	(株) N I P P O 中国支店	り ん かい 日 産 建 設 (株) 広島支店
(株) ク ボ タ 工 建 西 日 本 支 店	(株) 竹 中 工 務 店 広島支店	(株) ノ バ ッ ク 広 島 支 店	若 築 建 設 (株) 中国支店
(株) 熊 谷 組 中 四 国 支 店	(株) 竹 中 土 木 広 島 支 店	(株) 福 田 組 広 島 営 業 所	(会員51社)



処遇改善と魅力発進で、 若年者が集う建設業界実現を目指す

～若者達が、夢と希望と誇りを抱ける業界へ～

一般社団法人 日本建設業連合会中国支部の広報誌『建設中国』第31号の発刊に際し、ご挨拶申し上げます。皆様には、日頃より、日建連中国支部の運営に多大なるご支援とご協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

近年では、世界的な気候変動の影響により、全国各地で甚大な被害をもたらす自然災害が数多く発生しております。一昨年の広島土砂災害や、昨年9月に鬼怒川の堤防を決壊させた関東・東北豪雨等の自然災害は、皆様の記憶にもあたらしいことと思います。

このような中、日建連は、昨年、災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣から「指定公共機関」として指定されました。今後、大規模災害が発生した際には、今まで以上に迅速な対応が求められるため、関係諸官庁との連携を強化するとともに、会員会社が一丸となって災害対応体制の整備に努めていくことが求められています。建設業は、国民の安全・安心を守り、災害から国土を守るために、国土強靱化・国土発展に寄与できる業界であるということを、社会に広くアピールしていかなければなりません。

さて、国内建設投資は、アベノミクス効果や東京五輪の需要により増加に転じ、建設業界も明るい兆しが見えています。しかし、長い建設不況が続いたことにより、生産現場を支える技能労働者の高齢化や若手入職者の減少が深刻な問題となっております。

このような中、日建連は、昨年3月に、『建設業の長期ビジョン』を発表しました。このビジョンでは、今後10年間に128万人の技能労働者が大量離職を迎えることに備え、若年者を中心に90万人、うち女性20万人以上を建設業界に引き入れて世代交代を図り、残り35万人の不足分を、生産性向上による省人化により補うという目標を掲げています。建設業の生産体制を破綻させないために、若年者の入職促進と定着、円滑な世代交代を実現することが最優先課題となっております。

中国支部では、例年、中国地方整備局・広島県・広島市との意見交換会を実施しています。昨年は、一昨年に施行されました『改正品確法への対応』と、担い手中長期的な育成・確保へのアプローチとして『技能労働者の処遇改善』をテーマに意見交換を行いました。現在、建設業界が直面している『給与の改善』、『4週8休の実現』、『女性の活躍できる環境整備』等の問題について、発注者と施工者の双方の考

え・方向性を確認し合い、今後は、行政と業界が一致団結して、この課題に立ち向かっていくこととなりました。

また、建設業の魅力発信は、学生や一般の方々に建設業を正しく理解して頂くうえで重要な活動であり、中国支部としても重点活動と位置付け、取り組んでいます。ものをつくりあげるダイナミックな現場をライブで見てもうらうために、支部独自に『現場見学受入可能一覧表』を作成し、年度末に中国5県の大学・高専・工業高校へ郵送することで、新学期の学校カリキュラムに組み込んだ現場見学会を数多く開催いたしました。

恒例となりました『出前講座』では、広島工業大学、呉工業高等専門学校へ出向き、土木や建築を勉強されている学生の皆さんに、ゼネコンの仕事・役割・施工事例等を、実体験を踏まえ説明しました。受講者からも大変参考になったと好評を得ています。

昨年の11月に開催しました『建設技術フォーラム2015in広島』では、中国地方整備局と中国支部が連携を取りながら多発する自然災害への対応を紹介し、また、安全かつ安心して生活できる地域づくりのために、建設業が取り組んでいる最新技術を一堂に集め、会員会社がブースを並べて建設技術や工法を解りやすく展示し紹介しました。広島近郊の大学・高専・工業高校から、例年以上に多くの学生に会場に来て頂き、熱心に質問する学生の姿も見られ、ものづくりの魅力を大いに感じてもらう絶好の機会となりました。

建設業は、『人が生活する基盤をつくる』、『国土の保全』、そして、『地域になくてはならない産業』であります。それは、人に支えられ、現場で生産するという基本に成り立っています。このなくてはならない建設業を衰退させないためにも、若年者を建設業界に引き入れ、その担い手となる若年者たちが、夢と希望を持ち、誇りを持って働ける業界にしていかなければなりません。

中国支部としても将来の担い手確保のために、今年度も、働く人たちの処遇改善と建設業の魅力発信に取り組んで参りますので、皆様には、引き続き、支部の運営にご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

仕事でチャレンジ！暮らしをエンジョイ！ 活気あふれる広島県

～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～

平素から広島県の土木建築行政につきまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本県では、平成23年度から32年度までの10年間における総合計画として、平成22年に「ひろしま未来チャレンジビジョン」を策定し、『将来にわたって「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える広島県の実現』を基本理念に新たな広島県づくりを推し進めているところですが、今年度で折り返しを迎えることから、策定後の様々な社会経済環境の変化を踏まえ、昨年10月に改定を行いました。

今回の改定においては、基本理念に加え、新たに、『仕事でチャレンジ！暮らしをエンジョイ！活気あふれる広島県～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～』という目指すべき姿を掲げ、新たな挑戦を進めていくこととしています。

この「ひろしま未来チャレンジビジョン」が目指す県土の将来像を実現するための社会資本マネジメントの基本方針である「社会資本未来プラン」についても、中国横断自動車道尾道松江線や東広島・呉自動車道が全線開通したことによる井桁状の高速道路ネットワークの完成や、平成26年8月の広島市における大規模土

砂災害の発生などのこれまでの成果や課題、社会経済状況の変化などを踏まえて、見直しを行っているところです。

今回の見直しでは、現行の「社会資本整備の重点化」、「社会資本ストックの有効活用」、「社会資本の適正な維持管理」という3つの社会資本マネジメント方針に基づき、特に「今後5年間で集中的に取り組む項目を明確化した戦略的な整備」や、「着実なインフラ老朽化対策の推進」などに取り組むこととしております。

このような社会資本の整備促進や維持管理において、建設事業者の役割は重要であります。行き過ぎた価格競争や若手入職者減少など多くの課題を抱えています。

このことから、「社会資本未来プラン」の見直しにおいて、「公共事業における担い手の確保」を明記するとともに、その実現に向けた取り組みの方針を定めた「広島県建設産業ビジョン2016」の策定を行っているところです。

今後とも、「ひろしま未来チャレンジビジョン」が目指す県土の将来像の実現に向けて、各種取り組みを積極的に推進して参りますので、皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。

広島県土木建築局長
児玉 好史
こだま よしふみ



【職歴】

- 昭和62年3月 京都大学大学院修了
- 昭和62年4月 建設省採用
- 平成16年4月 国土交通省近畿地方整備局 河川部河川調査官
- 平成18年9月 財団法人リバーフロント整備センター研究第1部長
- 平成21年4月 国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所長
- 平成24年4月 広島県土木局土木整備部長
- 平成25年4月 広島県土木局都市技術審議官
- 平成26年4月 広島県土木局長(平成27年4月より土木建築局長)



世界遺産「原爆ドーム」
広島県広島市
写真提供:広島県

一般社団法人
日本建設業連合会
中国支部 支部長
木村 普
きむら ひろし



工事現場で活躍 けんせつ小町

「けんせつ小町」とは建設業で活躍する女性技術者・技能者の愛称。
2014年10月、ストレートに「建設」と、美しく聡明な女性を表現した「小町」の組み合わせは、建設業界の呼称として解りやすく、時代に左右されない愛称であることから決定しました。そこで、今まさに現場で活躍されている「けんせつ小町」の皆さん取材してきました。



現場は常に変化していくので、ちょっとした変化も見逃さない。常に意識をはりめぐらせて、現場の状況を確認している。



高校からの友人と夏フェスに出かけた時の一枚。海辺のフェスで、真っ黒に日焼けしましたが、海風がとても気持ちよくリフレッシュできました。

山の力をかりて建造していく 山岳トンネルに魅力を感じこの世界に。

西松建設株式会社 土木部

竹村 いずみさん

たけむら いずみ
山口大学大学院理工学部社会建設工学専攻卒、2012年入社。設計部でトンネル解析などの仕事を行っていたが、2015年6月から休山改良休山トンネル東工事に施工管理として配属。



現場情報

- 工事名称 休山改良休山トンネル東工事
- 工事場所 呉市和庄町～阿賀中央2丁目地内
- 発注者 国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所
- 施工者 西松建設株式会社 休山トンネル出張所
- 工期 2014年8月27日～2017年3月31日
- 工事概要 構造:第4種第1級
掘削工法:NATM 上半先進ベンチカット工法(坑口部)
補助ベンチ付全断面発破掘削工法(通常部)



地図に残る仕事がしたい。 大学では山岳トンネルの研究に没頭。

編集部*実際に働くようになって、建設業界へのイメージは変わりましたか?

竹村*入社して3年間所属していた設計部時代に、大きな構造物は、非常に細やかな設計によって成り立っていることを知り、驚きました。

編集部*初めての現場はいかがですか?

竹村*毎日の経験が勉強になっています。トンネルのように大規模な構造物の場合、実際の現場では計算通りにいかないこともあります。

なぜ計算通りにいかないのか、パソコン解析はもちろん、現場で地道に経験と知識を積んで理解を深めていくことで、自分なりの答えを見つきたいですね。

編集部*男性の多い環境に対して不安はありましたか?

竹村*多少の不安はありました。でも現場で働きたいという思いが強かったので、期待が大きかったです。大学の研究室でも女性一人だったので、男性が多い環境にあまり抵抗は感じません。

編集部*仕事をすると、心がけていることを教

えてください。

竹村*自分にできることを精一杯行うことです。そのために一日の流れを朝礼時にシミュレーションして、どんなことにもすぐ対応できるように心がけています。トンネル工事では、山を掘り進んでいく中で硬い地層や軟らかい地層に対して、臨機応変に掘削方法を変えていく必要があります。予想外のことが起こっても冷静に対処することが大切。私はまだまだできていないのですが、現場で経験を積んで、効率よく対応できるようになりたいです。

現場で学んだ多くのことが 自分自身を成長させてくれる。

編集部*具体的な仕事内容を教えてください。

竹村*山岳トンネル工事の施工管理として、トンネル坑内の測量はもちろん、近隣の民家への騒音や振動の計測を行いながら、スムーズに掘削が進められるように管理、指導を行っています。休山トンネルは、2メートル横に車が通行しているトンネルがあり、トンネル上には民家が位置している特殊な場所なので環境面でもとても気をつかいます。

編集部*完成した時の達成感もきっと大きいですね。

竹村*大きな工事であるほどちょっとした手がいでも工期に影響があるので、常に緊張感をもって取り組んでいます。また、トンネルという限られた空間の中で、工事を行うため、現場の方の安全に

は充分に気をつける必要があります。だからこそ、皆で強い仲間意識をもつことが大切ですね。

編集部*この業界に進んだきっかけを教えてください。

竹村*新しい道路や橋、建物を見るのが小さいころから大好きでした。だんだん見るだけでなく構造物がどのように作られているのか興味が向くようになりました。大学進学の際は建築と土木のどちらに進学するか迷ったのですが、地図に残る仕事なら土木かなと。山口大学は全国でも珍しくトンネルの研究室があったので、より知識を深めることができました。山岳トンネルはほかの構造物と違い、山の力をかりてできているところがおもしろいですよ。

ものづくりの世界へ もっと女性が参加してほしい。

編集部*これからの目標は何ですか?

竹村*工事の難しいトンネルに携わることができたのは、将来必ず役立つと思います。山岳トンネルを熟知している職人さんからいろいろ学びながら他の現場を動かしていきたいですね。

編集部*最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスをお願いします。

竹村*机上の勉強と現場は違いますが、大学で習うことは知っておいて損はありません。特に力学や材料学は必須の知識。大学時代はもっと真剣に授業に取り組んだほうが良いと5年前の私に言ってあげたいです(笑)。



施工状況をパソコンでまとめて報告書を作成するのも大切な仕事。職場は和気あいあいとした雰囲気。



トンネル工事に関するさまざまな情報はパソコンで一元管理している。パソコンを見ながら、的確な指示を出していく。

生活の基盤に携わって、貢献できる
やりがいの大きい仕事です。

前田建設工業株式会社 中国支店
建築課長

足立 有希さん

あだち ゆき

早稲田大学理工学部建築学科卒、1996年入社。8年間現場に出たあと、2004年に本社内勤に。2014年4月より広島駅南口Bブロック第一種市街地再開発事業施設建築物新築工事に品質管理担当として配属。



現場情報

- 工事名称 広島駅南口Bブロック第一種市街地再開発事業
- 工事場所 広島市南区松原町5番、6番、7番、8番の全部、13番及び17番の一部
広島市南区猿猴橋町3番の全部、7番及び10番の一部
- 発注者 広島駅南口Bブロック市街地再開発組合
- 施工者 前田建設工業株式会社 中国支店
- 工期 2013年3月～2016年8月
- 工事概要 構造:地下2階地上52階建(一部10階建)
鉄筋コンクリート造+鉄骨造、
一部鉄骨鉄筋コンクリート造 中間免震構造
敷地面積:3,362㎡
延床面積:124,812㎡



苦勞した工程が終わって次の段階に 作業が進んだときはとても嬉しいですね。

編集部*現在の仕事内容を教えてください。

足立*主に品質管理を担当しています。具体的には工程内で自主検査を実施したうえで、是正指示、監理者への対応、品質に関するエビデンスを残すといったことを行っています。

現在携わっているビルは監理者の方が常駐。抽出検査ではなく全数検査を行っているということもあり、一瞬たりとも気が抜けません。苦勞した工程が終わって、次のステップに進んだときはとてもやりがいを感じますね。

編集部*この業界を選ばれたきっかけはなんだったのですか?

足立*学生時代に仲間とログハウスを建てたりして、建築、特にものづくりの面白さを肌で感じたこともありますし、人間が生きていくうえで欠かすことのできないインフラに携わることには大きな魅力を感じました。

編集部*男性の多い職場だと思うのですが不安はありましたか?

足立*女性だからという不安はありませんでした。会社サイドも困っていることはないかヒア

リングなどしてくれ、環境面もどんどん整ってきているなど実感しています。ただ、建築現場のモジュールがそもそも男性基準。例えばデッキスラブ一つとっても、女性だと鉄筋の幅が広すぎて歩くとき足が落ちてしまうんです。現場で使う資機材の設計から変わっていくと、もっと女性が働きやすくなるかもしれないですね。

女性ならではの感性や能力を 最大限に活かして仕事をしています。

編集部*女性ならではの視点や感性が役立っていると感じることはありますか?

足立*現場では作業員の方の安全が第一。朝礼のとき、できる限り全員の顔色や表情を見て、具合が悪そうな方には声をかけるよう心がけています。



現場で変更があったときは、工務担当者など関連部署と密接に情報共有を行っています。



品質管理のチェック後は、担当責任者に修正指示を的確に出していく。自分に今、何を求められているのか常に考えながら仕事をするのが足立さんのモットー。



建物を支える配筋の検査。躯体の品質を左右する大切なプロセスです。



職場は単身赴任している人が多く、食事が不規則になりがち。月に一度「足立会」と称して鍋パーティーを行っている。本日のメインは「モツ鍋」!

また何か問題が発生したときに、意外に冷静に物事をみることができ、最優先事項を瞬時に判断して的確に指示が出せるのも、女性ならではの感性が活かしているのかなと思います。

編集部*反対に大変なことはありますか?

足立*体力的にはやはり大変です。現場ではエレベーターを待つ時間があったくないので、30階以上の階段を上り降りすることもしばしば。上司には「足立さん、意外とタフだね」とよく言われます。本社で内勤しているときも、ハーフマラソンに挑戦するなど、体は鍛えていたのですが。

編集部*仕事をするとき、心がけていることを教えてください。

足立*新入社員の時、配属された現場の所長に「仕事は立場ですもの」と言われたことがあったんです。それからは自分が何を求められているのかを常に考えるようになりました。私よりかなり年配の作業員さんに対しても、品質管理という立場で言うべきことは言わなくてはなりません。彼らも仕事を先に進めたいので、時には強い口調になることも。互いの立場を理解するためにも、普段から作業員の方々とのコミュニケーションはとても大切にしています。

グローバル化に対応できるような 人材を目指しています。

編集部*キャリアアップのために取り組んでいることがあれば教えてください。

足立*建設の仕事もグローバル化が求められている時代です。海外に出っていくのに英語力は最低限必要だなと感じています。また、リベラルアーツを学ぶために、会社から1年間学校に行かせてもらいました。世界に出ていく中で様々な価値観を理解するためにも幅広い知識を身につけることはとても大切だと感じています。

編集部*最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスをお願いします。

足立*建設業界といっても、現場管理や設計、営業など業務内容は多岐にわたります。一つのことには挑戦してダメでも、ものづくりには様々なアプローチがありますので、あきらめないで。生活の基盤となるものを作りたいという熱い思いを忘れず頑張ってくださいね。

工程内の自主検査はもちろん、工程進捗の調整や新入社員の育成まで仕事は多岐にわたる。





女性としての視点を生かして 建物の建設に挑みます。

株式会社奥村組 広島支店
建築部

高森 真理子さん

たかもり まりこ
工学部建設工学科卒、大学院工学研究科 土木工学専攻修了。
2007年入社。2015年4月から府中央小学校工事所・フ
スタ府中新地工事所所属。



現場情報

- 工事名称 府中央小学校校舎改築工事
- 工事場所 広島県安芸郡府中町浜田2-6-1
- 発注者 広島県安芸郡府中町
- 施工者 株式会社奥村組
- 工期 2014年3月18日～2016年6月30日
- 工事概要 構造:RC造一部S造 3階建て
敷地面積:19,916.78㎡
延床面積:7,638.02㎡



男性が圧倒的多数を占める職場ですが、 「キツイ」というイメージはありません。

編集部*男性のイメージが強い業界だと思
いますが、今の現場はいかがですか。

高森*この現場で働く女性の技術者は私一
人ですが、イメージされているようなキツさはない
です。私よりも上司や先輩方が気を遣ってくだ
さるので、本当に感謝しています。また、作業
員の方もフレンドリーで、頼もしく感じています。

編集部*女性一人ということですが、どのような
仕事を担当されているのですか。

高森*建物を建設する中で、電気設備、衛
生・空調など機械設備工事に関する施工管理
を担当しています。具体的には、担当工種の施
工図面を確認し、その図面通りに施工されてい
るかを現場でチェックしたりする仕事になります。
また、事業主や設計監理者、協力会社の方と
工程や品質について打合せも行います。

編集部*大変なところはどんなことですか。

高森*建物の品質を支える仕事に携わって
いますので、「これでいい」と簡単に判断できな
いところがあることです。少しでも設計仕様と異なる
場合には協力会社に依頼して再度作業して
いただくこととなりますが、限りある時間の中での作業
となるので、コミュニケーションをしっかりと取りなが
ら、どのように対応していくべきか考えるように
しています。それでも、声をかける時は緊張しますね。

「現場の品質管理
を行うためには、
細かな打合せが欠
かせない」と話す
高森さん。「確かな
ものをつくるため
には、必要に応じ
て作業内容を変
更することがあり
ます。その時は与
えられた工期の中
で工程を調整し
対応することにな
りますが、急な変
更にもスムーズに
対応してもらえる
よう、普段から作
業員の方とのコミュ
ニケーションを大
切にしています」と
強調する。



女性の視点が現場で 生かされていることを実感。

編集部*女性としての意見を求められることも
あるのですか。

高森*普段の仕事の中では女性であることを
特に意識していませんが、女性スタッフが多い
福祉施設等の建物を担当した時は男性の
技術者から「どう思う?」と聞かれることがあ
ります。その場合は女性の視点を生かして、使用
者の立場から提案することもあります。

編集部*目標としている先輩はいますか。

高森*はい、います!女性技術者の先輩で、2
人のお子さんを育てながら、現在、当社の九州
支店社屋・寮新築工事の工事所長として活躍し
ています。私もこうなりたいと思うあこがれの
先輩です。

編集部*「女子パトロール」という活動があ
るとお聞きしましたが、どのような活動です
か。

高森*女性社員が現場を訪れて、地域の負
担軽減や現場の安全、環境美化などについて
アドバイスする活動のことで、これまでの男性
中心の職場運営に新しい考え方を導入して、
よりよい現場づくりにつなげています。

キャリアアップのために資格を取得。

編集部*これからの目標や夢を教えてください。

高森*現場で適切に指示するためには、し
っかりとした知識が欠かせません。そのため管
工事・電気工事の1級施工管理技士の資格を
取得しました。特に、電気は大学でも専攻し
ていなかったため、勉強は大変でした。

編集部*これからどんな自分になっていき
たいと考えていますか。

高森*建設業界は女性にとって厳しいイメ
ージが強いので、そのイメージを変えていき
たいと思っています。

編集部*大変なお仕事ですが、プライベート
では何をされていますか。

高森*一番は旅行です。一生懸命頑張った
自分へのご褒美として、国内ばかりになり
ますが、いろんな場所を訪れています。次は、ど
こに行こうか現在計画中です。

編集部*学生の皆さんにエールをお願いします。

高森*建設業界と一口に言っても職種が多
いので、関わり方もたくさんあります。き
っと自分が得意とする生かせる分野があ
るので、学生の皆さんは会社説明会や先
輩などから多くの情報を得て、「自分に
合った会社」を見つけていただきたい
と思います。



工事の進捗や各所からの連絡を毎日チェック。「事務所よりも現場で業務することが多い」と話す高森さんは、持ち前の頑張り笑顔で男性中心の現場を盛り上げる。



上司も同僚もみんな親切で熱心な方ばかり。高森さんにとって、相談しやすく、働きやすい職場だ。



日々の疲れを癒すために出かけるという旅行。高森さんの次の旅行先は未定で現在計画中。



細やかな注意を払って施工箇所をチェック。「設計図面どおり現場が仕上がっていないと、施工全体に影響するので、気が抜けません」と話す高森さん。



建物が完成するまで携われる 建設の仕事に誇りを持っています。

株式会社熊谷組 中四国支店
建築部(直轄作業所)

池田 真央さん

いけだ まお

広島大学工学部卒、2013年入社。2015年5月からアパホテル<広島駅前大橋>新築工事に施工管理として配属。現在一級建築士の資格取得に向けて猛勉強中。



現場情報

- 工事名称 (仮称)アパホテル<広島駅前大橋>新築工事
- 工事場所 広島県広島市南区京橋町2番4他
- 発注者 アパ株式会社
- 施工者 株式会社熊谷組 中四国支店
- 工期 2015年2月1日~2016年9月15日
- 工事概要 構造:鉄骨造
階数:地上14階、地下1階建
建築面積:1,216.88㎡
延床面積:14,325.20㎡



小さい頃からの夢が現実に。 大好きな仕事に携われて幸せです。

編集部*現在の仕事内容を教えてください。

池田*工事の工程や安全管理などを行う施工管理を担当しています。設計図面どおりに工事が行われているか測量を行ったり、品質に関わるエビデンスを残すため報告書を作成したりするのが主な仕事。今年の5月から初めて現場に配属になったので、先輩に教えていただきながら頑張っています。苦勞した工程が無事終わったときは、とてもやりがいを感じますね。

編集部*この業界を選んだきっかけは何ですか?

池田*中学のとき、授業で木製のブックスタンドと椅子を作ったんです。デザインを考えて、自分で書いた設計図面どおりに木材をカットして釘を打つという作業がとても楽しかった。その授業がきっかけで建築に対して興味を持ちました。両親には「大工になりたい」と言ったこともあったんですよ(笑)。

編集部*施工管理を選ばれたのは?

池田*大学の講義で工事現場を見学させていただいたのですが、建物を完成まで見届けられることができる施工管理という職種に強い憧れを抱きました。



一日の工事の工程をスタッフで共有するミーティング。「建物の建設には多くの人が関わります。お互いの状況を知っておくことで状況の変化にも対応できるようになります」と池田さん。

編集部*男性の多い職場だと思うのですが不安はありましたか?

池田*最初はやはり不安でしたが、職人さんや先輩たちが優しく、工事現場はとても働きやす

いです。まだまだ分からないことが多いので、先輩の動きを見て学んでいる最中ですが、施工管理の仕事はどういうものなのか、自分は今何ができるのか考えながら仕事を進めています。

コミュニケーションを大切に、 先を見据えて仕事をしています。

編集部*働くようになって、建設業界へのイメージは変わりましたか?

池田*建設業界といえばクレーンや重機を動かして、機械で建物を建てるイメージでした。でも、実際に現場へ入ってみると、建物は人の手によって造られているんだと強く感じます。職人さんの長年の経験と技術によって、ひとつの建物が完成することにとっても感銘を受けました。

編集部*女性ならではの視点や感性が役立っていると感じることはありますか?

池田*職人さんに指示を出すときに資料も一緒に渡すのですが、誰が見ても分かりやすくとめるようにしています。今後は、現場の中で女性の視

点や感性をもっと活かしていきたいですね。

編集部*仕事をするとき、心がけていることを教えてください。

池田*この仕事は、職人さんとのコミュニケーションがとても大切。女性には話しかけにくいという方もいらっしゃるので、自分から積極的に挨拶したり、声をかけるようにしています。それと、所長から「目先のことだけでなく先を見据えた仕事をするように」と教えていただいたので、なるべく早めに行動するよう努力しています。

一級建築士の資格取得に向けて 休日は学校に通って勉強中。

編集部*キャリアアップのために取り組んでいることがあれば教えてください。

池田*一級建築士の資格取得に向けて、学

校に通っています。勉強の内容は現場を管理する上で必要なことばかりなので、仕事でも役立つ

ているんですよ。

編集部*目標としている先輩はいらっしゃいますか?

池田*副所長をされている女性の先輩に憧れています。工事の重要な部分に携わっている方なので、見習う所がたくさんあります。私も現場でたくさんを学び、仕事に対する責任と自信を身につけたいですね。

編集部*最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスををお願いします。

池田*建設業界は厳しいこともたくさんありますが、自分自身を成長させてくれます。同じ志を持った皆さんと一緒にものづくりができる日を楽しみにしています。一緒に頑張っていきたい!

建物の骨組みとなる躯体の施工では、柱と柱の距離など厳密に測っていきます。少しのずれが後々の工事に影響するため気を遣う作業。「一つひとつが組み上がっていく姿を見るのが楽しく、モチベーションになります」。

現場でのミーティングもしばしば。池田さんの熱心な仕事ぶりに現場のスタッフも笑顔に。

工事の進捗を記録するために、撮影した写真を整理して資料を作成する池田さん。現場の方に渡す資料は工夫をして分かりやすくしている。

音楽を聴くのが好きで、休日には好きなアーティストさんのライブやイベントに出かけたりしています。